



レインフォレスト・アライアンス認証について

2024年6月28日 一倉 千恵子

本日の内容

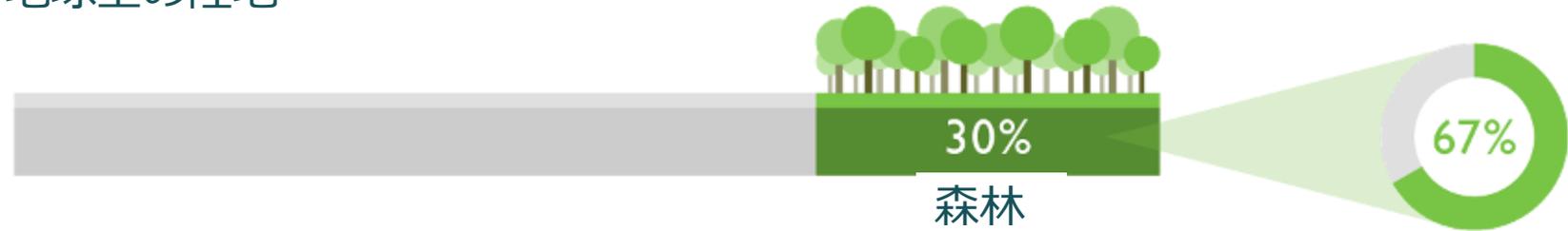
1. レインフォレスト・アライアンスとは
2. 認証の仕組み
3. 課題
4. 日本など消費国での認証の広がり

1. レインフォレスト・アライアンスとは

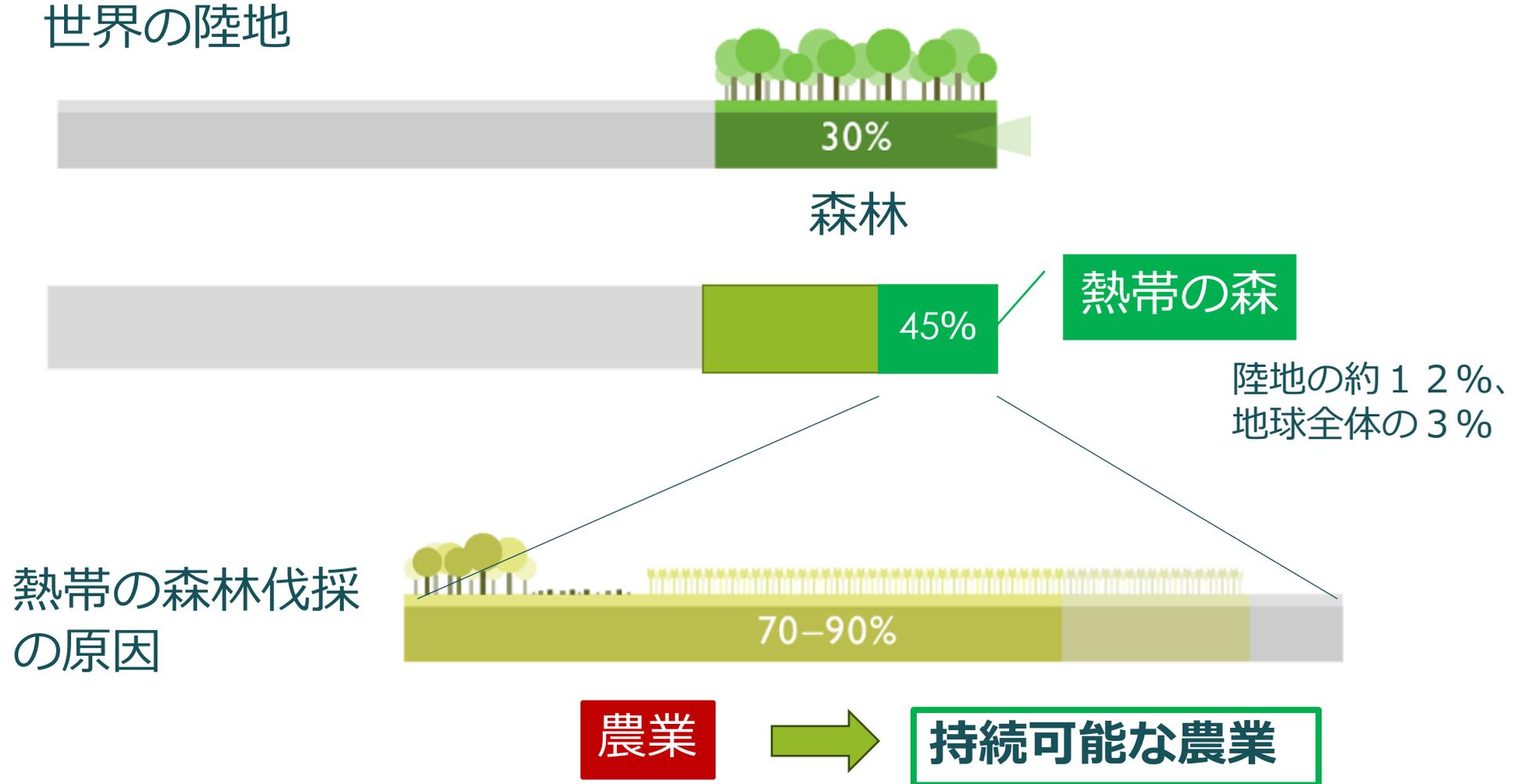
世界の環境に対する脅威

地球上の陸地

すべての生物種



世界の環境に対する脅威-森林伐採





私たちのビジョン

人と

自然が

調和の中で

繁栄する世界

私たちは世界で喫緊の問題に対して、
踏み込んだ変化を起こしていくため活動しています。

- 農村部等の貧困
- 気候変動
- 生物多様性の喪失
- 森林伐採



私たちの活動



ランドスケープ
管理

政策提言

要望に応じた
サプライチェーン
・サービス

活動のインパクト



37年

にわたり自然を保護し生活の改善のために活動



62か国

認証農園とプログラム実施*1



750万人

の生産者と労働者が認証農園で労働 *1



570万ha

以上の面積に及ぶ農園が認証を取得 *1



170か国

以上で認証製品が販売 *1



7,600社

以上が認証原材料を調達し、事業慣行を改善 *1

42,000製品以上が
認証マークを貼付

*1 2023年12月のデータ

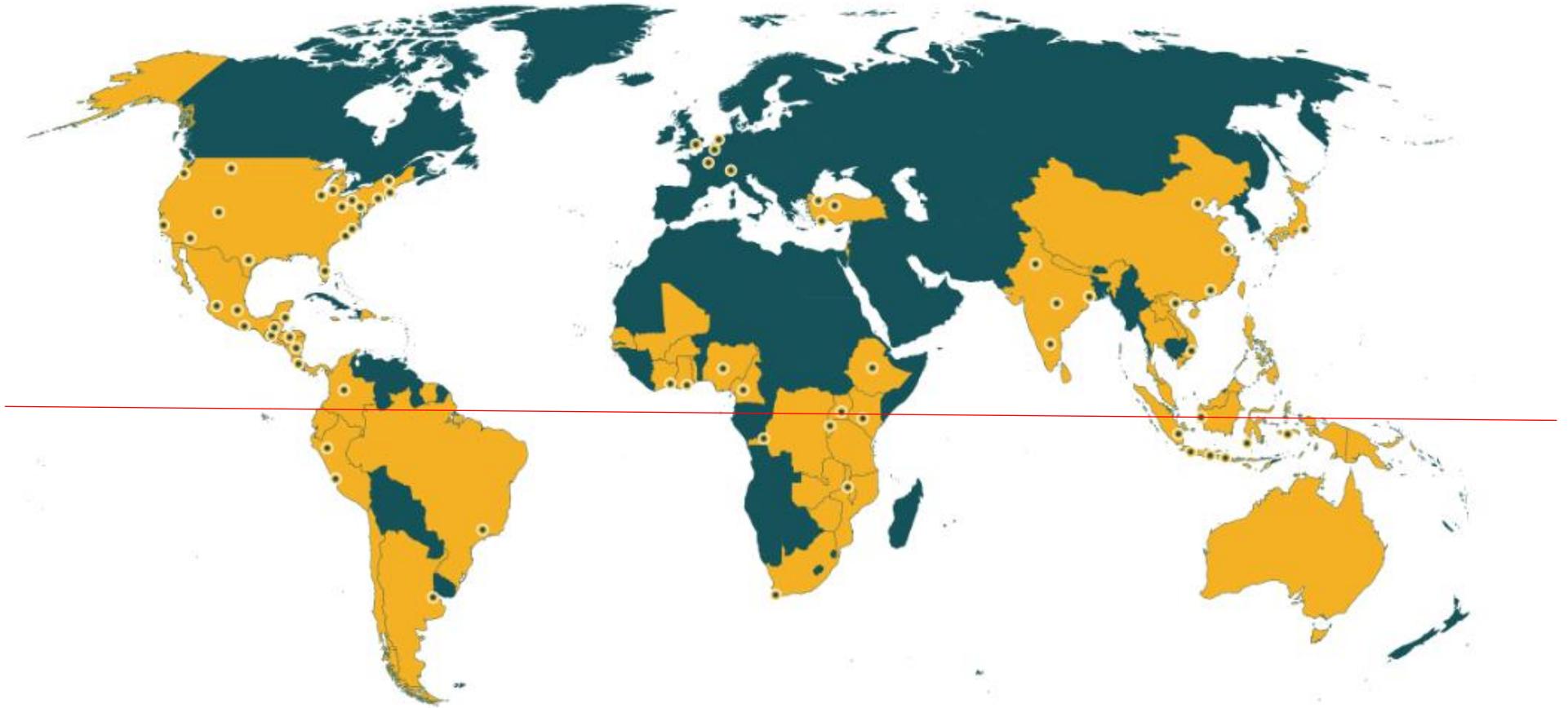
2. 認証の仕組み

なぜカエルのマークなのか？



最も環境の変化に敏感で、環境変化の目印
カエルの存在によって、生態系の状態を知ることができる

認証農園のある国



黄色で塗られた国が、認証農園のある国です。

認証の対象となる主な作物



カカオ



コーヒー



茶類



バナナ



果物と果汁



ナッツ類



ハーブと
スパイス



ココナッツ油



切り花

世界の生産量に占める割合（概算）

（千トン）

	世界の生産量	2022	%	2023	%
カカオ 	4,823	2,116	44%	2,510	52%
コーヒー 	10,200	1,562	15%	2,052	20%
茶類 	3,100	1,200	39%	1,478	48%
バナナ 	116,000	8,200	7%	9,496	8%
輸出バナナ	19,100	8,200	43%	9,496	50%

日本のレインフォレスト・アライアンス認証茶園

- 認証農園が6団体（鹿児島県、奈良県、静岡県）
- 現在審査・準備中含め、認証農園数は増える予定



認証が意味するもの

その認証製品または原料が、持続可能性の3つの柱（環境・社会・経済）の強化につながる手法を用いて生産されたものであることを意味します。



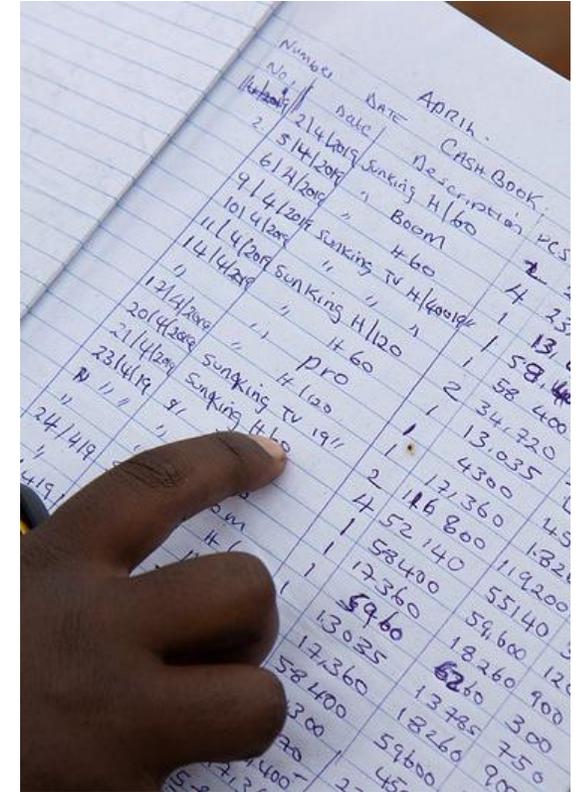
環境

森林保全、生物多様性保全、
土壌・水保全 他



社会

良好な労働条件、労働上の
健康と安全、人権保護、労
働者の住居 他



経済

生産性の向上、品質の向上、
コスト削減 他

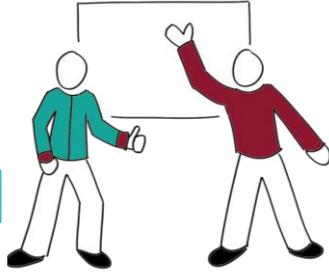


認証の流れ

レインフォレスト・アライアンスは

育成トレーナー

に研修を行います

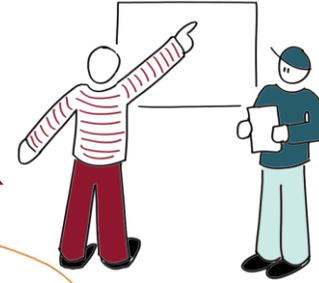


レインフォレスト・アライアンスは、農場とサプライチェーン企業に向けた**持続可能な農業基準**を設定し、サプライチェーンを通じたトレーサビリティを確約します。

レインフォレスト・アライアンスは

認証機関

に研修を行います



育成トレーナーは農家に研修を行います。

持続可能な農業基準
農場要件



持続可能な農業基準
サプライチェーン要件



認証機関は、持続可能な農業基準に基づき、農家とサプライチェーン企業が、各要件を満たしているか審査します。



農家



加工者



商社



製造者



小売者



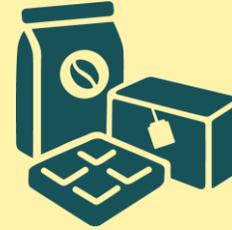
農家とサプライチェーン企業はオンラインのトレーサビリティシステムに取引を登録します。

要件の構成

第1章 管理



第2章 トレーサビリ ティ



第3章 収入と 責任の共有



第4章 農業 (農場要件のみ)



第5章 社会

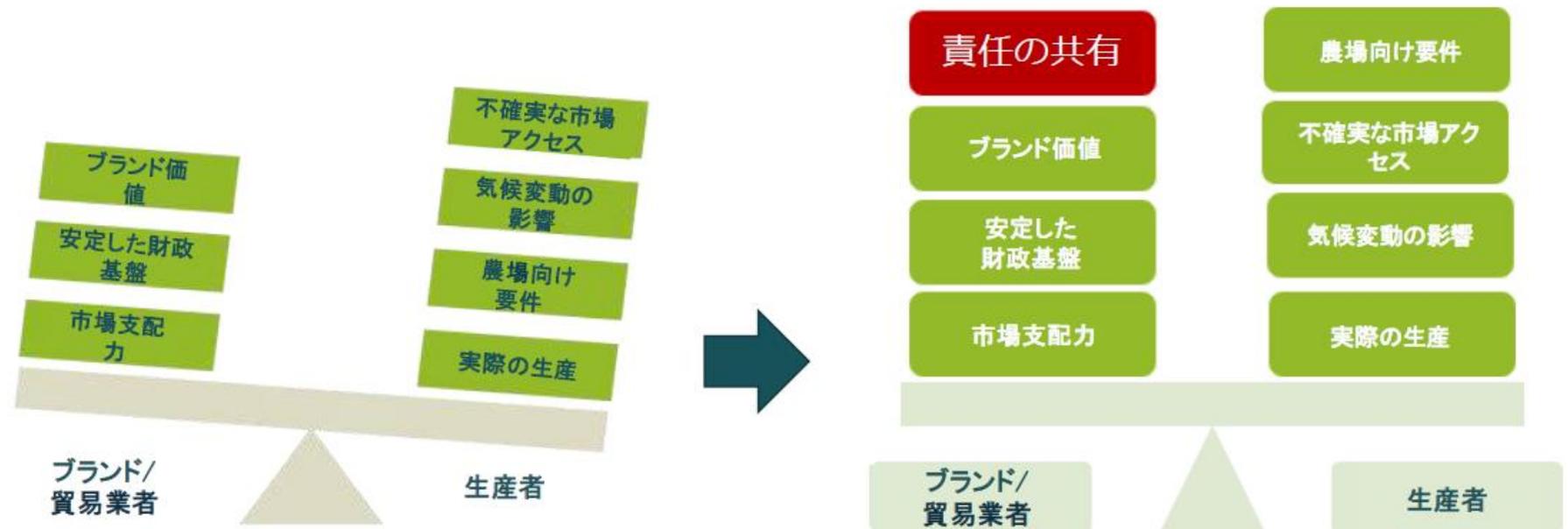


第6章 環境



第3章 責任の共有

- 持続可能性への取り組みに対する生産者への補償の改善
- サステナビリティ投資に関わる費用のサプライチェーン全体での分担



生産者に、
プラスで支払
うお金。
よりよい農業
への投資、生
活のためのも
の

責任の共有の構成要素：SD とSI

サステナビリティ差額(SD)

生産者の持続可能性への取り組みに報
いるために、市場価格に加えて追加の
金額の、金銭による必須の支払い



サステナビリティ投資(SI)

2020認証基準に対する認証を取得、
および維持するために必要な投資に
貢献するための現金または現物によ
る投資

労働者の福利厚生に関連する投資は
投資計画に含まれている必要があり、
農場経営者/管理者は、労働者の代表
者にそれらの投資の配分について相
談しなければならない。



第4章 農業—再生型農業の実践

- 土壌管理
 - 作物の多様化
 - 統合的病害虫管理
 - 遺伝子組み換え種（GMO）の使用禁止
- 他



良い雑草をのり面に生やして土壌流出を防止



フェロモンを利用した罫



茶とコーヒーの
混合栽培



農業への依存度が高く、
自然な解決策への依存度が低い

自然な解決策への依存度が高く、
化学農業への依存度が低い

第5章社会一人権対策

児童労働

強制労働

職場内暴力
とハラスメント

差別

完全に禁止
ゼロ・トレランス
(容認を一切許さない)



一つでも事案が発見
されると、認証保有
者は即座に認証取り
消し！



事案やリスクの隠蔽に繋がる
事案の「不在」を審査および
検証することは困難

第5章社会一人権対策

児童労働

強制労働

職場内暴力と
ハラスメント

差別

事前評価対処方式



次のような制度を構築

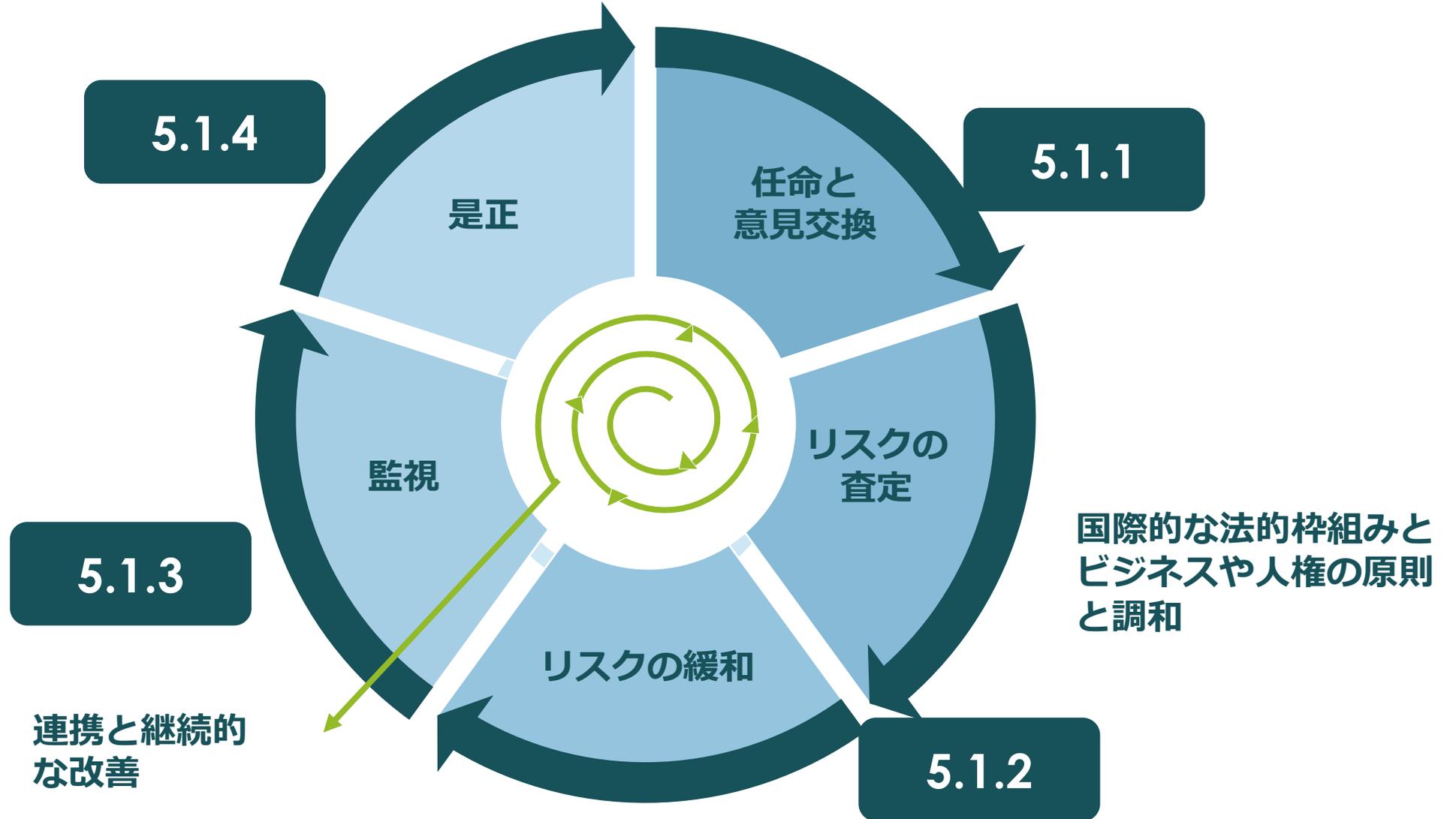
- リスクを特定
- 事態の発生を防ぎ
- 対策を行う

➡ 問題やその可能性が発見され次第、
対処される確率が高まる。

審査を行う人は、機能する制度が
「ある」かどうかを検証できる。

第5章 社会—人権対策 事前対処方式

- 児童労働
- 強制労働
- 職場内暴力とハラスメント
- 差別



第1章管理、第5章社会—ジェンダー平等

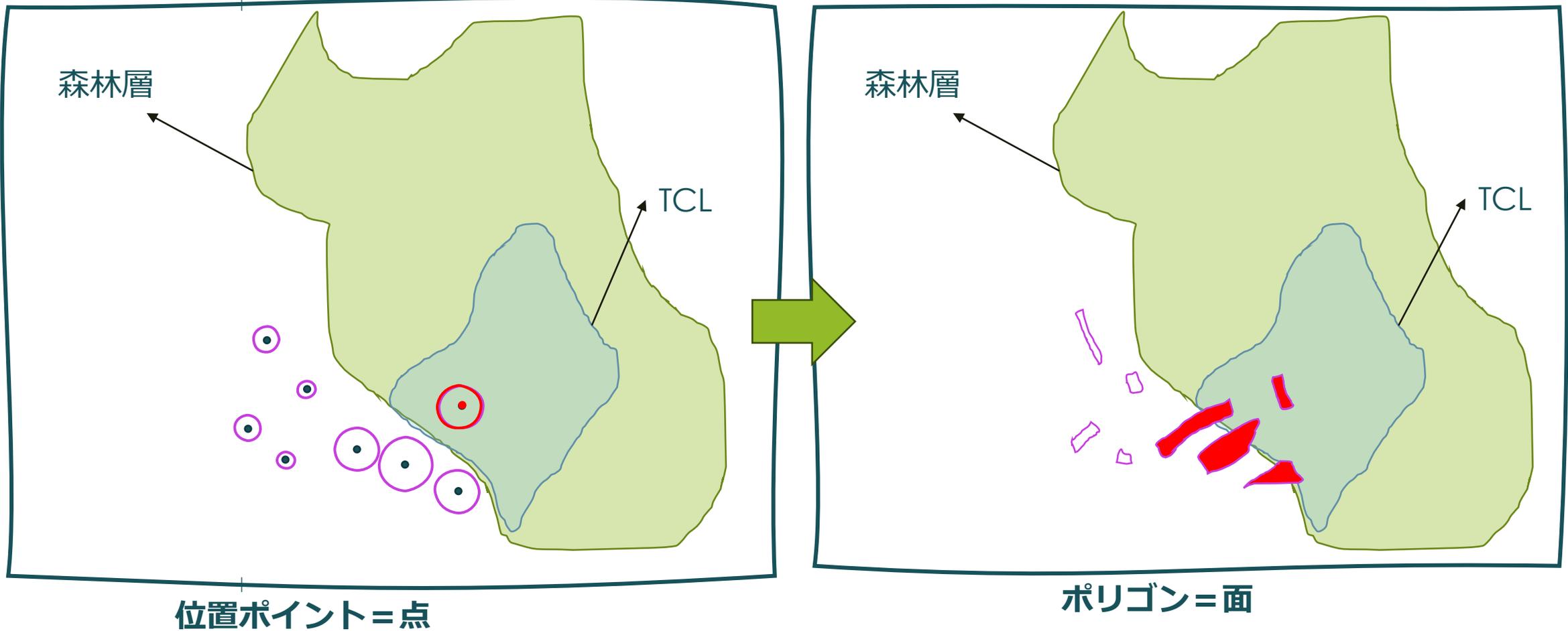
- ジェンダー平等を推進する委員会の設置
- ジェンダー平等と女性のエンパワーメントに関する啓発活動の実施
- ジェンダーによらず、同一労働に対しては同一賃金を支払い



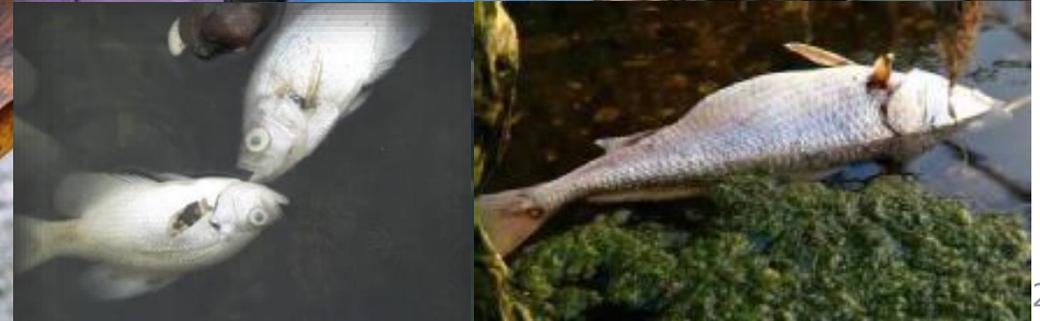
• 写真 Sydelle Willow Smith

第6章環境—森林破壊

対処の方法-リスクマップの活用



第 6 章環境—廢水處理



第6章環境—廃水処理

お金のかけかたは様々



第6章環境—生物多様性

- 在来種等で構成される自然植生の維持
(作物により10%/15%)
- 緩衝帯の設置による水生生態系保護
- 外来侵入種への対策



気候変動に対応した農業

- 気候に適した植物品種の選択
- アグロフォレストリーや統合的病害虫管理の実践
- エネルギー効率の向上と、再生可能でないエネルギーの削減



アグロフォレストリー（コーヒー）

レインフォレスト・アライアンス認証とSDGs



3. 課題

コーヒー、紅茶、カカオ等生産の現状

- 世界的に需要は増えている（新興国の消費増、人口増）
- 気候変動による長期的な調達不安
- 国や地域によっては、転作や廃業も起きている

- 世界的な企業や欧米の大手企業は既に長期的な安定調達に向けて認証や産地支援などに取り組んでいる
- 持続可能な原料の供給は、メーカーにとって非常に重要な問題
- EUDR（森林破壊防止規則）の導入を始め、人権、環境、温室効果ガス排出など、様々な情報開示と責任、コンプライアンスの要求の増加

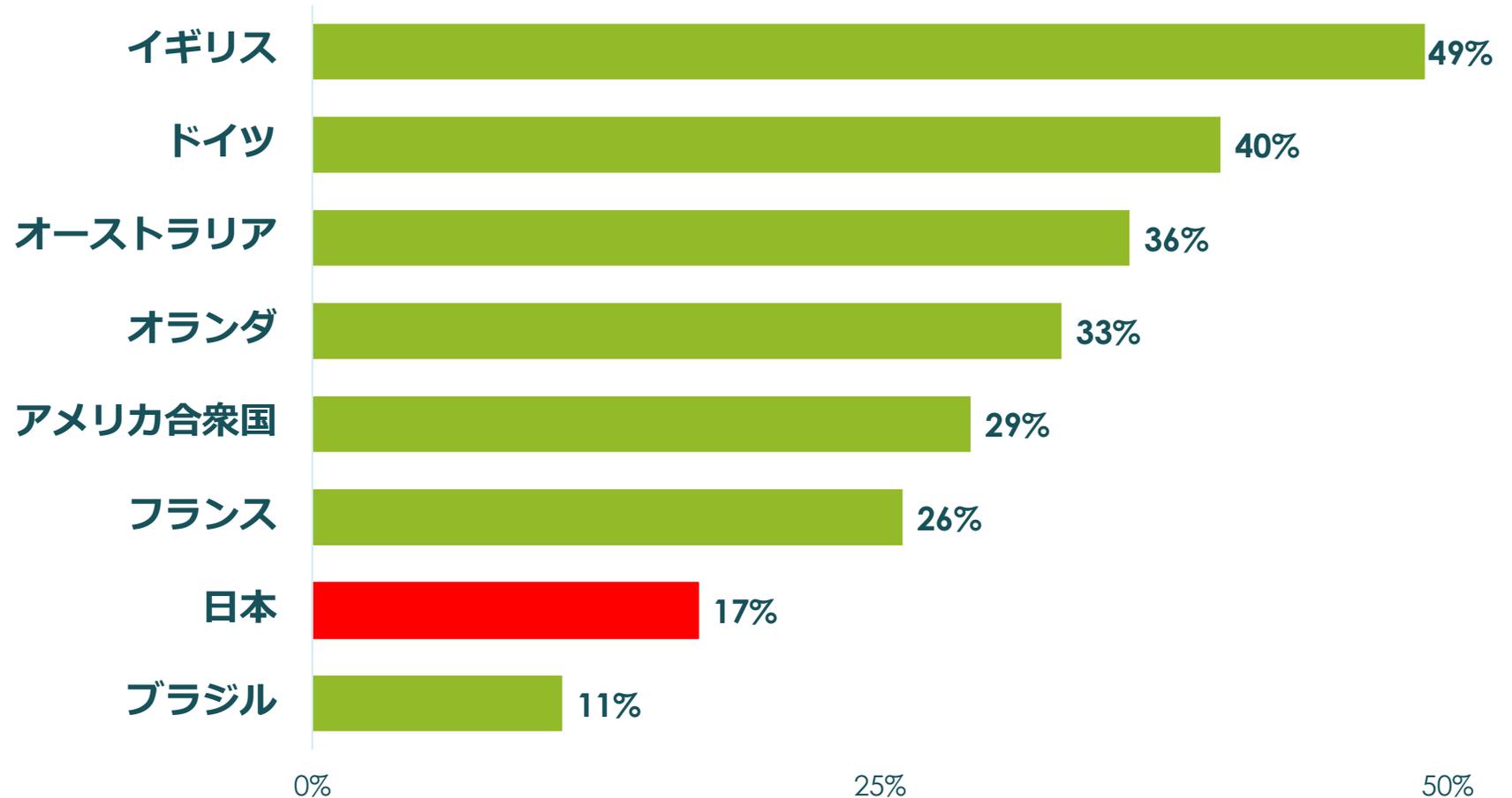
みどりの食料システム戦略

「みどりの食料システム戦略」KPIと目標設定状況			
KPI		2030年 目標	2050年 目標
温室効果ガス削減	① 農林水産業のCO ₂ ゼロエミッション化 (燃料燃焼によるCO ₂ 排出量)	1,484万t-CO ₂ (10.6%削減)	0万t-CO ₂ (100%削減)
	② 農林業機械・漁船の電化・水素化等技術の確立	既に実用化されている化石燃料使用量削減に資する電動草刈機、自動操舵システムの普及率：50% 高性能林業機械の電化等に係るTRL TRL 6：使用環境に応じた条件での技術実証 TRL 7：実運転条件下でのプロトタイプ実証 小型沿岸漁船による試験操業を実施	技術確立 2040年
	③ 化石燃料を使用しない園芸施設への移行	加温面積に占めるハイブリッド型園芸施設等の割合：50%	化石燃料を使用しない施設への完全移行
	④ 我が国の再エネ導入拡大に歩調を合わせた、農山漁村における再エネの導入	2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、農林漁業の健全な発展に資する形で、我が国の再生可能エネルギーの導入拡大に歩調を合わせた、農山漁村における再生可能エネルギーの導入を目指す。	2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、農林漁業の健全な発展に資する形で、我が国の再生可能エネルギーの導入拡大に歩調を合わせた、農山漁村における再生可能エネルギーの導入を目指す。
農業	⑤ 化学農薬使用量（リスク換算）の低減	リスク換算で10%低減	11,665(リスク換算値) (50%低減)
	⑥ 化学肥料使用量の低減	72万トン(20%低減)	63万トン (30%低減)
	⑦ 耕地面積に占める有機農業の割合	6.3万ha	100万ha (25%)
食品産業	⑧ 事業系食品ロスを2000年度比で半減	273万トン (50%削減)	
	⑨ 食品製造業の自動化等を進め、労働生産性を向上	6,694千円/人 (30%向上)	
	⑩ 飲食料品卸売業の売上高に占める経費の縮減	飲食料品卸売業の売上高に占める経費の割合：10%	
林野	⑪ 食品企業における持続可能性に配慮した輸入原材料調達の実現	100%	
	⑫ 林業用苗木のうちエリートツリー等が占める割合を拡大 高層木造の技術の確立・木材による炭素貯蔵の最大化	エリートツリー等の活用割合：30%	90%
水産	⑬ 漁獲量を2010年と同程度（444万トン）まで回復	444万トン	
	⑭ 二ホンウナギ、クロマグロ等の養殖における人工種苗比率 養魚飼料の全量を配合飼料給餌に転換	13% 64%	100% 100%

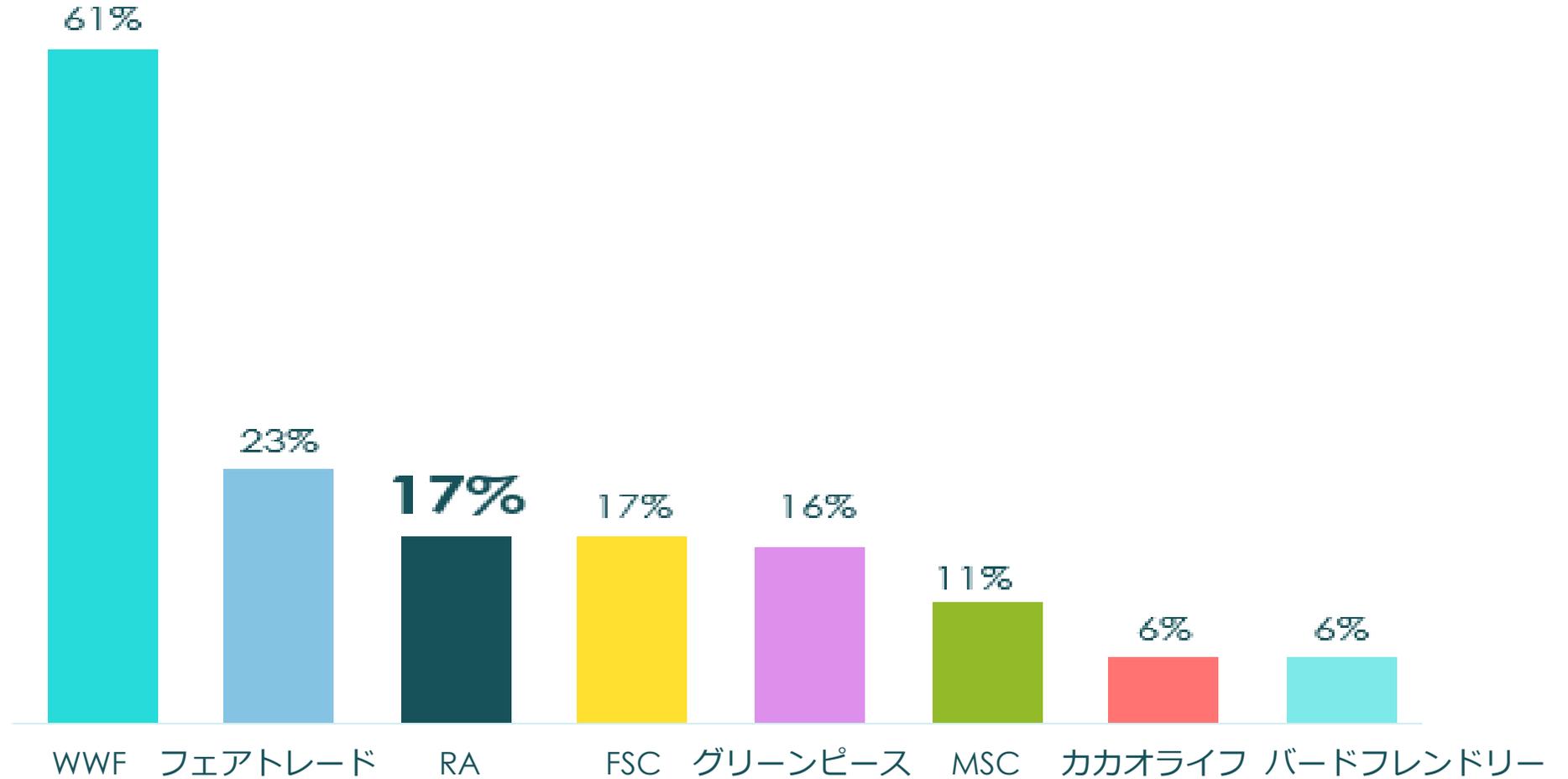
4. 認証の広がり



レインフォレスト・アライアンス認証マーク



他の団体との比較





商品展開の例



KIRIN



LAWSON



UCC
Good Coffee Smile

CO-OP
日本生活協同組合連合会



JAL **JAPAN AIRLINES**



ASKUL



Royal Host



他にも、ネスレ：KitKat、USJ：カエルチョコレート など

オランダの消費者調査結果（非常に影響力のある雑誌に掲載）

- ・オランダの主要35種のコーヒーで調査
- ・レインフォレスト・アライアンスが持続可能な認証マークの中で一位を獲得

Keurmerken op filterkoffie



Rainforest Alliance
Milieu: +++++
Mens & werk: +++++



Fairtrade
Milieu: ++++✦
Mens & werk: +++++



Climate
Neutral Certified
Milieu: ++++✦
Mens & werk: nvt



EU-Biologisch
Milieu: ++++✦
Mens & werk: nvt



EKO
Milieu: ++++✦
Mens & werk: nvt

Dit topkeurmerk is

Dit topkeurmerk, het

Om dit keurmerk te

Dit keurmerk heeft veel

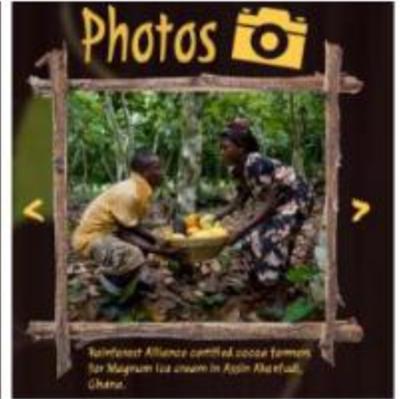
EKO is altijd EU-Biolo-

マーケティング活動

認証マークを使用したコミュニケーション



Tesco Food Love Stories in-store promotion and [TV ad](#)



Magnum quiz, social media campaign, photo & video content

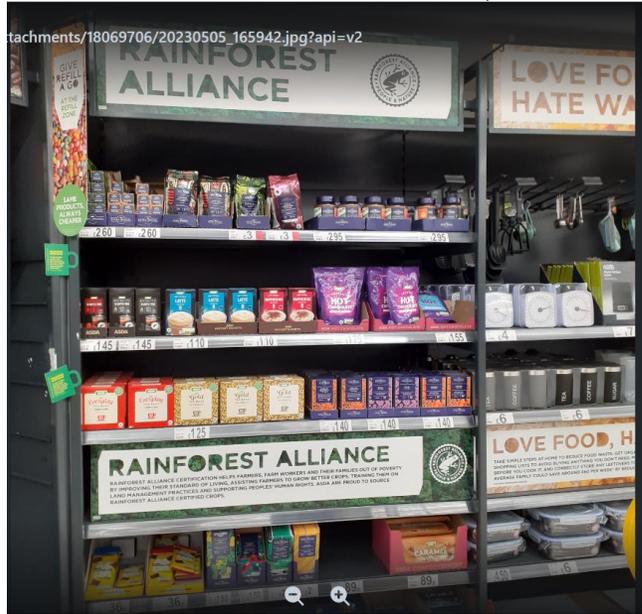


chocolate social media





他国のプロモーションの一例 (2023)



ASDA イギリス
No.3の小売り



ケロッグフランス



オーシャン：フランスNO2.
の小売の会員（消費者）向
け冊子



ユニリーバマグナム
SNS用ビデオ

[Magnum - YouTube](#)44

日本語ウェブサイト : <https://www.rainforest-alliance.org/ja/>
日本語Facebook : [レインフォレスト・アライアンス日本](#)
日本語twitter : [@Rainforest ALJP](#)

**RAINFOREST
ALLIANCE**

rainforest-alliance.org

233 Broadway, 28th Floor
New York, NY 10279
USA

De Ruyterkade 6
1013 AA, Amsterdam,
The Netherlands